

## インターンシップの派遣実績

オートモーティブサイエンス専攻の1年生は、8月から12月にかけて、インターンシップを行います。  
令和2年度は8社に11名、令和3年度は3社に6名、令和4年度は7社に14名の修士課程の学生を派遣しました。

### ■インターンシップ先

企業名	施設・部署名
AGC株式会社	相模工場
株式会社ゼンリン	研究開発室
ダイハツ工業株式会社	九州開発センター
株式会社日産アーク	現象解析部
日産自動車株式会社	先端材料・プロセス研究所
日産自動車株式会社	総合研究所
日産自動車株式会社	パワートレイン生産技術開発本部
日産自動車株式会社	モビリティ & AI研究所
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	J-PARCセンター
株式会社堀場製作所	アプリケーションデザイン部
株式会社堀場製作所	ビジネスインキュベーション本部
株式会社堀場製作所	モビリティ & エナジー事業本部
マツダ株式会社	研究開発部門
マレリ株式会社	パワーエレクトロニクス開発部
三菱ふそうトラック・バス株式会社	デジタルセールストラランスフォーメーション

### ■研究テーマ（例）

#### 【先端材料科学分野】

電池材料及び鉄鋼材料のマルチスケール分析  
車載型排ガス計測システムの開発評価  
車載用次世代表示装置の研究  
自動車用燃料電池の研究  
排ガス測定装置のガス評価  
可逆型電気化学反応の性能評価  
高分子薄膜材料に関する基礎研究

#### 【ダイナミクス分野】

BEV制御強化学習  
強ノック燃焼モデルによる作用力制御開発  
「次世代eCenter」の販売と顧客サービスを改善するための新しいデジタルツールやプロセスのコンセプト立案、開発、導入

#### 【情報制御学分野】

ピッチングを再現する車両モデルの構築  
深層学習を用いた道路シーン画像の分析  
BEV用モータ諸元の多目的最適化ロジック改善検討  
事故低減効果の高いADAS機能・ロジック・HMI検討  
ドライバ状態判別技術に関する研究

#### 【人間科学分野】

新規情報表示器の運転補助機能評価技術に関する研究  
機械学習の自動車適用による知能化ユースケーストライアル  
ADASベンチマークとインフラ通信技術を用いたシステム検討  
HMI検証画像を用いた特定意匠の検出ツール開発  
人とクルマに関する各種調査活動  
ウェアラブルARの車両アプリケーション適用

#### 【社会科学分野】

機械学習を用いた社内データ活用とエンジニアリング応用検討